

科 目 名

美術領域論Ⅰ（平面造形）

Selected Problems on Figurative ArtsⅠ

1年 前期 2単位 選択

松 本 和 子

概 要

平面における要素をもとに、作品を読み解いていく。多彩なメディアをとおして様々な作品へのアプローチや表現を学ぶ。社会へ表現していくこととは、どういったことなのか、大きく表現としての芸術を捉えながら、その力を再認識する。

目 標

様々な作品や思想を通して、表現の楽しさを学ぶ。プレゼン発表により、表現の基礎となる社会に対する洞察力、観察力、考える力を養う。

授業計画

肖像画	人間とは何か？
線と色	進行形の線：色彩の魔術
無垢/無意識	技術や戦略を越えた根源的な願い
社会	社会とどう関わるか
記録	記録と記憶：想起の力
戦争	芸術の役割
光と影	光と影にみられる精神世界
言葉	文字が描かれること
美	シフトする美、変わらない美
写真	美術史に残る写真の力：生と性
アニメ	アニメというジャンルの成立
自然	哲学の起源

授業方法

主にスライドを使った講義。

評価方法

出席状況とクラス内のディスカッションの参加、クラス内論文提出とクラス内プレゼンテーションを含めた総合評価。

教 材

教科書は使用せず、スライドを使用しながら授業をすすめる。その都度、授業内で資料を配布する。